

保育所民営化について

質問

次、最後ですね。少子化対策については次回に回します。保育所の民営化について。

先日、市長との懇談会で、市長が議会や委員会でおっしゃるとおり、南保育園を28年度に民間委託するには、選定過程や協議のスケジュールを考えれば、この9月の定例会で条例を出さなければ無理ではないかと申し上げたところ、現在、考えているという回答をいただきました。

結果として、選定委員会の条例は上がってこなかったもので、28年度民間委託は断念されたのではないかと考えるのですが、いかがでしょうか。

春藤尚久こども部長

市長とのことですけど、担当のほうから先に御答弁させていただきます。

公立保育所民営化につきましては、本年3月定例会において、民営化保育所移管先選定委員会を設置するための附属機関条例の一部改正及び関連予算を提案いたしました。常任委員会にてさまざまな御意見をいただいたことを受け、さらに慎重かつ丁寧に進めていくことが必要と判断し、条例改正の提案を取り下げるとともに、5月定例会で関連予算を取り下げさせていただきました。

その後、今年度には、第1園目となる南保育園に保護者説明会やアンケートを実施し、さらに理解を得るように努めてきたところです。

公立保育所の民営化は、民間保育所に比べて運営コストの高い公立保育所を民営化し、市の財政負担の軽減を図り、施設の老朽化対策や、新制度のもとで、増大かつ多様化する保育サービスの充実を図るために実施する必要があるものでございます。

今後とも、保護者の方々に対し、丁寧な説明に努めながら、できるだけ早期に民営化が進むように取り組んでまいります。

以上でございます。

質問

先ほどの同僚議員と全く同じ答弁なので、ちょっと衝撃と残念な気持ちでいっぱいなのですが、それでも、部長、質問に答えてください。28年度民間委託を断念されたのかどうかという質問です。

春藤尚久こども部長

民営化についてですけれども、より慎重かつ丁寧に進めさせていただくために、民営化の関連の条例及び予算を取り下げさせていただいたことを十分認識し、保護者の方々への説

明を尽くし、一定の理解が得られたというそういう判断ができた段階で、改めて関係条例及び予算の提案をさせていただきたいと思えます。議員御指摘のとおり、スケジュールについては、厳しくなっているということは十分認識しておりますけれど、最後まで努力して、できるだけ早期に実施できるように努めてまいりたいと考えております。

以上でございます。

質問

年内中に事業者の選定まで終わることができれば、それはもちろん保護者の方の理解をいただいた上で事業者選定委員会等も円滑に進められて、公募も行えてというようなハードル、これはございますけれども、そういうことが可能であれば、ぎりぎりですね、来年の4月からということも可能ですので、それは我々としたら最後まで努力をさせていただきたいと考えております。これは部長に、5月の定例会でしていただいた答弁です。3月の提案時に想定していたスケジュール、保護者に説明したスケジュールですね。選定に何カ月、合同保育前の3者懇談に何カ月、合同保育に何カ月と考えていたのか、御説明ください。

春藤尚久こども部長

スケジュールについては、先ほど申し上げたとおり、非常に厳しくなってきているということも認識いたしております。3月定例会に我々のほうが提案したことも、一定の説明は尽くしたものであるという判断をさせていただいた上で、提案させていただいたわけですが、そのあたり、議会のほうからも厳しく指摘を受け、我々としてももう一度ですね、そこも努力をした上でと考えております。その中で現状に至っており、我々が最初説明していたスケジュールでいえば、なかなか難しい時期に来てるということでございますので、そこら辺は改めて提案させていただくときに、スケジュール等についても説明させていただきたいと思っております。

当初説明させていただいたスケジュールからいうと、議員御指摘の点についていえば、事業者選定までに半年近くかかるんじゃないかというスケジュールでございました。3者懇談会をその後して、十分事業者と打ち合わせをしてということで、1年とは申し上げませんが、9カ月ないし、その程度までですね、民営化の期間を要するんじゃないかというふうに考えておりました。

質問

市長、今の部長の答弁を聞く限り、28年度民間委託は不可能と考えます。特に、市長がおっしゃるとおり、保護者の理解を得るということを重視した場合、説明より委託にかけ

る時間が減れば、不可能と考えますが、いかがでしょうか。もし、努力してさせるんだとおっしゃるのであれば、具体的にどのような努力を職員にさせるのか、お答えください。

井上哲也市長

担当部長のほうから御答弁申し上げましたが、ずっと申し上げているとおり、まず市民の理解を得るということが、これは大事なことでございますから、今、その説明をさせていただきます。

できるだけ早期に、関連条例等の提案ができるように進めてまいるという御答弁もずっと申し上げています。ただ、担当部長が厳しいという答弁をさせていただきますが、計画どおり、私は進めさせていただきたいと思っております。

質問

子供の口げんかではないので、合理的な説明をお願いいたします。

28年度にもし民間委託するのであれば、どのようなスケジュールで考えているのか、市長の考えをお聞かせください。

○奥谷正実議長 市長。

井上哲也市長 今、市民の皆さんに御説明をさせていただきます。議員の御指摘は、3者懇談の話だと思えますけども、3者懇談も今説明をさせていただく中で、丁寧に説明をさせていただきます。3者懇談についてもできるだけ短い時に御理解いただけるように、これからはそういったことも含めて検討をさせていただきます。

春藤尚久子ども部長

議員御指摘のスケジュールについては、再提案させていただきましたときに、スケジュールとしてきちっと説明させていただきたいと思っておりますので、御理解いただきたいと思います。

質問

28年度には不可能です、どう考えても。物理的に無理なのですという判断を市長がされたと、それはいいと思います。ただ、その議会とは全く違う裏の政治の場でそういうような判断をされたのはいかがとは思いますが、それはいいとして、仮に委託できなかった場合、どのような影響があるのか、市長、お答えください。市長でいいです、市長で。

井上哲也市長 ですから、民営化については計画どおりさせていただくという御答弁をずっとさせていただいておりますので、だから、イフという御質問についてはお答えできません。

質問

できると考えてる根拠がわからないんですけども、ただ、市長の政策判断した結果、仮に民営化が1年おくれた結果、28年度に予定されていた南保育園の耐震化の問題が出てくるんです。それについてはどのようにお考えですか。

春藤尚久子ども部長

今御指摘いただいた耐震化の問題についてですけれども、予定どおりできなくなる可能性があるわけですけども、それは保護者との話し合いの中で、そういうことも含めてですね、御説明申し上げたいと思っております。

意見

私が非難したいのは、市長の無責任な政策判断の結果、そういった影響が甚大に及んでいるということなんです。例えば、28年度の子供たちの保育の現場を耐震化していただきたいという保護者の言葉もあって、28年度に民営化したほうが予算的には可能ですっていう説明もずっとしてきて、ただ、1年おくれた結果、できなくなっちゃうんですよね。

これまでの市長の行政手腕というのを見ておきますと、非常に残念な気持ちになります。例えば、その民営化にしてもそうです。市長の政策判断によって、行政の職員が振り回される。今回の図書館の図書購入費の件もそうです。ありがたいことです。予算をつけていただいたことは、学校図書充実についてありがたいことなんですけども、このタイミングであんなに多大な予算をつけられて、現場は混乱するに決まっております。もっと計画的にやればいいのになと。あるいは、うちの後藤議員からも質問がございましたタブレットの件もそうです。まだ、現場には普及していないと。

何でかなって考えたら、教育の維新の成果として、その政策が多分上がってくるんだろうなと。市長の4年間の実績という形で、学校図書充実とか、タブレット導入とかっていう、市長の政策的なものによって市の行政が振り回されている。民営化の話もそうですよ。その裏で、例えば将来の負担をふやさないとか言いながら、市営住宅45億、合計70億ですね、建ててみたりとか、あるいは、長期的に非常にリスクが高い長期包括委託、エネルギーセンターの長期包括委託をしてみたりと、何をされてるのか全然わからないっていうのが、この4年間見てきた結果でございます。

再度、改めるようにっていうふうに申し上げておりますが、あんまり改められるような気持ちもないようですし、市民さんの気持ちも余り把握されるような努力もされていない

ようですから、非常に残念ということを申し上げて、私の質問を終わらせていただきます。